

第1章　中国とは何か

1

国土は世界第三位、人口は世界最大／国土が広大な理由は侵略／清帝国は中華帝国だったのか／いまに尾を引く中華主義／もうひとつ民族感情は「恨」／中国人の歴史認識は弱い／「恨」と紙一重の「憤」もある／一党独裁が改革を阻んでいる／「改革と開放」の理由は脱貧困／社会主义でもなく市場経済でもない／「虚高」のGDP／不安定性と脆弱性は強まっている

第2章　高成長経済の虚実

49

中国経済の不安心性が増している／中国経済は近年なぜ高成長したのか／中国がこだわるのは七%成長／世界最大の財政と金融の拡大を断行した／大インフレが始まった／不動産市場もバブル化した／輸出の急減を固定資本の増加で埋め合わせ／激増するインフラ投資／上海市の大インフラ整備計画／国有企业も設備投資を激増させた／地方政府はなぜカネ回りがいいのか／高成長は終わろうとしている／今後一〇年の成長見通し

第3章 住宅・不動産の超級バブル

91

住宅・不動産バブルとはどんな状態か／中国の住宅・不動産バブルの特徴／地方政府が開発用地を供給している／不動産開発会社はどう動いているか／巨額収賄の陰に女あり／頻発する農民・住民の怒りの行動／不動産価格を抑制するための金融政策／直接規制が導入された／空室率は上がっている／不動産価格の下落の銀行経営への影響／バブルはどのように崩壊するのか

第4章 国民生活の現実

135

国民生活の何が問題なのか／なぜ所得分配は不平等化するのか／四億五〇〇〇万人の貧困者がいる／農民工の哀しみ／不思議なことに失業者が多い／社会保険システムはあるが低レベル／税率は低く貯蓄率は高い／消費財はまだ「安からう悪からう」

第5章 企業・産業の強みと弱み

163

企業・産業の高成長を評価する視点／どんな種類の企業がいくつあるか／企業

の種類ごとの相対ウェイトの変化／政府の方針は国有企業の保護と強化／外資系企業の優遇は終わりつつある／中国企業の強みと弱み／中国の鉄鋼業の特徴／中国の家電産業の特徴／中国の自動車産業の特徴／中国企業が弱いところ

第6章　中国の台頭と世界の対応 197

中国のGDPと世界のGDP／将来はどうなるのか／中国の「租界経済」と近年の脱租界化／中国企業の実力はどれほどのものか／世界が感じる不安と中国人の自己評価／中国人が恐れる「中等国家」の落とし穴／米国だけは中国に直言している／米国以外の国にある中国対応の迷い

第7章　中国といかに交わるべきか 229

日本にとつては何が問題なのか／日本の対中国スタンス／日本の対中国貿易と中国ビジネスの現状／日本の製造業企業はどう対応すべきか／大きな可能性をもつサービス業／日本の戦略は三部構成でいけ／中華思想にどう対応すべきか